

## 平成 28 年度 第1回 スポーツ推進審議会 (議事録)

日時： 平成 28 年 7 月 15 日 (金) 午前 10 時 00 分 ～ 11 時 30 分

場所： 職員会館 1 階 会議室

出席委員：会長・石井委員、小坂委員、鳥内委員、岡村委員、山本委員、堀委員、大久保委員

欠席委員：副会長・永田委員、中村委員、蟹江委員、里見委員

事務局出席者：田村産業文化局長、多田文化スポーツ部長、西垣内文化スポーツ企画課長、河内  
地域スポーツ課長、出石学校教育課指導主事、地域スポーツ課 (係長：田中・木  
村、主事：西田)

---

### < 議事内容 >

#### ○ (報告事項) (ア) 文化スポーツ企画課関係報告

##### 【事務局】

- ・ (資料に基づき説明)

(会長)

- ・ 事務局より説明があったが、ご質問等があればお願いしたい。

(委員：スポーツ関係者 (学校体育))

- ・ 中学校の陸上競技大会開催時には、中央多目的グラウンドをアップ用のグラウンドとして使用している。また、小学生陸上競技大会開催時には、自転車で多数来場されており、駐輪場として使用している。そのような現状があるが、新陸上競技場が整備された際には、どのような取扱になると見込まれているか。

##### 【事務局】

- ・ スポーツ・レクリエーションゾーンをアップ用グラウンド、臨時駐車場や臨時駐輪場として活用することも検討している。臨機応変に使用できるスペースにすることを想定している。

(会長)

- ・ 総工費はどの程度を想定しているか。P F I を想定されているが、事業者は損しないことが前提になる。その結果、後の世代にどれくらい影響があるか気になる。

**【事務局】**

- ・ 仕様等がある程度固まってきた基本計画が策定された際、概算が算出されるものと考えている。

(委員：市民公募)

- ・ 西宮市でのPFIの導入事例はあるか。
- ・ また、PFIを導入する場合、民間企業の意向が強く反映されるものと思われるが、いかがか。

**【事務局】**

- ・ 市営住宅で導入事例がある。民間企業が自らで設計することから、設計段階から役所が有しないノウハウなどを反映できている。
- ・ 様々な手法の中から、より適正と思われる手法を採用したいと考えている。

(委員：学識経験者)

- ・ 誰もが気軽に使える環境を作ることが必要だと考えるので、各施設の中でスポーツ文化交流ゾーンが大事だと思う。スポーツ文化交流ゾーンは西宮市として特徴のある、全ての人が使いやすい、誰にでも開かれたものが良いと思う。

(委員：市民公募)

- ・ 車椅子の方が遠回りをしているような施設もあるので、車椅子の方が遠回りをしなくても良いような施設設計を当初からお願いしたい。
- ・ また、施設によっては車椅子バスケットボールをしようと思ってもお断りされるケースも散見されるので、そのようなことにも配慮された施設を希望したい。
- ・ お体の不自由な方、高齢者の方も利用しやすい施設にしていきたい。

**【事務局】**

- ・ 様々なご意見をいただき、障害のある方、高齢者、幼児など幅広い市民が利用しやすい施設にしたいと考えている。

(会長)

- ・ イメージ図が提示されているが、今後も適宜情報提供をお願いしたい。

**【事務局】**

- ・ 今後、計画の進捗に伴い、審議会としてのご意見を賜りたいと考えているので、よろしくお願ひしたい。

(会長)

- ・ それではご質問等がなければ、次の報告事項について説明を願ひたい。

**【事務局】**

- ・ (資料に基づき説明)

(会長)

- ・ スポーツクラブ21の基金が尽きている地域もあるようだが、クラブの安定さを欠いていると言うわけではないのか。
- ・ 自立していると考えた方が良いのか。

**【事務局】**

- ・ 県の基金は取り崩しているが、各地区で定期預金に振り替えているクラブがほとんどである。また、これ以外に毎年、会費を徴収しているので、経営状況が急激に悪化しているようなクラブはないと認識している。
- ・ 自立した経営に向けて、会費の値上げ等を行っているクラブもある。毎年の経常支出は、会費で賄えるように努めているクラブが多い。

(委員：スポーツ関係者(生涯スポーツ))

- ・ スポーツクラブ21に関わっているが、人材育成に困っている。児童の保護者が運営に関わっていることが多く、児童が卒業するとその保護者もいなくなってしまうなど、人材確保が難しい。
- ・ 自分の地域のスポーツクラブも会費を1,000円から2,000円に値上げするなど、会員にご理解をいただきつつ、運営を安定化させている。

**【事務局】**

- ・ 一部にクラブスポーツ化している部分があり、お父さんコーチにそこまで期待されても難しい部分もあると思う。

(委員：スポーツ関係者(競技スポーツ))

- ・ 指導者は募集されているのか。
- ・ 大学生は活用できないか。

(会長)

- ・ 大学生にとっても、年下の子供たちに教えるのはとても良い経験で、自分が成長できる。自分の知識を高めることにもつながる。
- ・ 指導者の育成や派遣については、今後、アスレチック・リエゾンでも試行錯誤していきたいと考えているので、ご協力願いたい。

(委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）)

- ・ スポーツは怒られながらやるものではない。楽しみながらやるものである。
- ・ 子供の頃には、スポーツは楽しいと感じられるようにしてやる必要がある。

(会長)

- ・ 指導者や保護者の意向ばかりが前面に出るような運営は避けて欲しいと願っている。
- ・ このような場で今後も、様々なご意見をお伺いしたいと考えている。

(会長)

- ・ それではご質問等がなければ、次の報告事項について説明を願いたい。

○ (報告事項) (ウ) 学校教育課関係報告

**【事務局】**

- ・ (資料に基づき説明)

(会長)

- ・ 事務局より学校教育関係のご報告・ご説明をいただいた。
- ・ 何かご質問等があれば、お願いしたい。

(委員：スポーツ関係者（学校体育）)

- ・ 組立体操の実施方法、事故の発生等について新聞紙上で取り上げられることが多い。
- ・ 西宮市において、中学校連合体育大会では62年間、小学校連合体育大会では57年間無事故で開催されている。事故0を目指して、安全第一に関係教員は研修等を行っているので、引き続きご理解のほどお願いしたい。

(会長)

- ・ 事故を起こしている市（学校）と、事故0を保っている市（学校）はどこに違いがあるのか。
- ・ 違いがあるようであれば、ご説明願いたい。

**【事務局】**

- ・ 本市の場合、立体ピラミッドの高さ、見栄えを重視する組立体操ではない。
- ・ 本市では安全に配慮した高さで行っている。また、保護者が児童・生徒が頑張っている姿を見られるような組立体操を目指している。

(委員：スポーツ関係者（学校体育）)

- ・ 事故で報じられた映像等を見ていると、学年が入り乱れているように見受けられる。
- ・ 本市では中学校3年生男子、小学校6年生に限定されている。

- ・ 学年が入り乱れると、体格差、体力差もあり事故が発生しやすくなる傾向がある。
- ・ 事故発生の要因は、そのあたりにあると推察される。
- ・ 危険は予測できたようにも思える。

(委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）)

- ・ 先生は危険と分かっていたのに、生徒にさせているのか。
- ・ 先生自身の子どもが組立体操をおこなうときも、同様にさせるのか。

(会長)

- ・ 様々な考え方がある。多少怪我をしてでもやるべきだという意見もあるだろうし、安全に行うことを優先すべきだという意見もあるだろう。
- ・ 先述のご説明で西宮市では、安全第一で取り組まれていることがよく分かった。

(会長)

- ・ 他にご質問等がなければ、審議事項に移りたい。
- ・ 事務局より説明願いたい。

○ (審議事項) (エ) 関係団体に対する補助金の交付について

**【事務局】**

- ・ (資料に基づき、説明)

(会長)

- ・ ご意見・ご質問等をお願いしたい。

(委員：市民公募)

- ・ H27 決算額と H28 補助額が同じなのはなぜか。
- ・ 毎年、精査して金額を増減させるべきではないか。

**【事務局】**

- ・ 増減させるケースは事業補助のケースに多く、この補助金は団体の運営補助であるため、例年、同じ金額を補助している。
- ・ あくまでも当該団体の運営にかかる費用の一部を補助するものである。

(委員：市民公募)

- ・ 費用の一部を補助と言うことなので、本当はもっと多くの費用がかかっているが、その一部を支援するということなら承知した。

(会長)

- ・ これは審議事項であるので、ご承認いただける方は、拍手をお願いしたい。

#### <全委員拍手により承認>

その他

(会長)

- ・ その他にご意見・ご質問等があるようなら、お願いしたい。

(委員：市民公募)

- ・ アサヒビール跡地の計画とこの体育館の整備計画の整合性はいかがか

#### 【事務局】

- ・ まずは中央運動公園として公園を作ることが前提。
- ・ そのなかで、余ったスペース等を活用して体育館や陸上競技場を作るイメージをしていただきたい。

(委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）)

- ・ 新しい施設整備については賛成だ。
- ・ 子供たちにも良い施設でスポーツを体験させてやりたい。

(委員：学識経験者)

- ・ 誰のための施設かというのを忘れず、建設を進めることが必要だと思う。
- ・ 市民は様々であり、一部の市民のためだけの施設にならないようにして欲しい。
- ・ 市民がスポーツをしたいと思ったときに、中央運動公園に行けば何かできる、スポーツが気軽にできるような施設にして欲しい。

(会長)

- ・ 青少年や高齢者のみならず、障害者の方や病氣と闘う人など、多くの市民にご利用いただきやすい施設を意識して進められたい。
- ・ それでは本日の審議会は閉会する。事務局から連絡事項があればお願いしたい。

#### 【事務局】

- ・ 次回の開催にあたっては、年末を予定しているが、また改めて日程調整させていただくので、よろしくをお願いしたい。
- ・ なお、今年度の後半より、基本計画の策定に着手する。今後、ご意見をお伺いするが、賛否

の分かれる部分について、委員個人の意見だけでなく、附属機関である審議会としての意見をお示しいただく場面もあるかと思うので、よろしくお願ひしたい。

以上